



2022年1月17日

各 位

会 社 名 エバラ食品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 森村 剛士
(コード番号: 2819 東証第1部)
問合せ先 取締役 半田 正之
(TEL. 045-226-0107)

会社分割（簡易新設分割）による 株式会社エバラビジネス・マネジメント設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、会社分割により中間持株会社である株式会社エバラビジネス・マネジメントを設立し、当社の100%子会社のうち、当社グループの物流事業を担う株式会社エバラ物流、広告宣伝事業等を担う株式会社横浜エージェンシー&コミュニケーションズの全株式を中間持株会社に承継させることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本会社分割は、当社単独の簡易新設分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

記

1. 会社分割による中間持株会社設立の目的

当社グループは経営理念「「こころ、はずむ、おいしさ。」の提供」の実現に向け、中期経営計画「Unique 2023 ～エバラらしさの追究～」の基本戦略として「コア事業による収益強化と戦略事業の基盤確立」「“エバラらしく面白い”ブランドへの成長」に取り組んでおります。本件は、組織機能の強化や他社との連携等の活用により、多様化するニーズに応える事業及びサービスを機動的に生み出すことで上記の基本戦略を一層推進していくことを目的としております。今後は、本中間持株会社を中心となり、国内外のグループ会社の経営戦略立案や経営管理の関与・支援を担うとともに、人材及び資金等の経営資源配分の最適化、内部統制・ガバナンスの強化、管理部門業務の共有等、競争力ある事業体制を構築して企業価値向上を図ってまいります。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

2022年1月17日 新設分割計画承認取締役会

2022年4月1日（予定） 分割期日（効力発生日）

（注）本会社分割は、会社法第805条の規定に基づく簡易分割の要件を満たすため、株主総会の承認を得ることなく行います。

(2) 分割の方式

当社を分割会社とし、新設会社を承継会社とする新設分割（簡易新設分割）であり、新設会社は当社の100%子会社となる予定です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

新設会社は、本会社分割に際して普通株式1,000株を発行し、その全てを当社に割当交付します。

(4) 会社分割に係る新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 会社分割により増減する資本金等

本会社分割による当社の資本金等の増減はありません。

(6) 新設会社が承継する権利義務

新設会社は、新設分割計画に基づき、本分割の効力発生日に当社が保有する株式会社エバラ物流及び株式会社横浜エージェンシー&コミュニケーションズの株式全てを承継いたします。なお、新設会社が当社から承継する債務及び雇用契約はありません。

(7) 債務履行の見込み

当社及び新設会社が、本会社分割後に負担すべき債務については、その履行の確実性に問題はないものと判断しています。

(8) 分割当事会社の概要

	分割会社 (2021年3月31日現在)	新設会社 (2022年4月1日予定)
(1) 商号	エバラ食品工業株式会社	株式会社エバラビジネス・マネジメント
(2) 本店所在地	横浜市西区みなとみらい4-4-5	横浜市西区みなとみらい4-4-5
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森村剛士 代表取締役副社長 高井孝佳	代表取締役会長 森村剛士 代表取締役社長 高井孝佳
(4) 事業内容	調味料食品の製造販売	グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
(5) 資本金	1,387百万円	50百万円
(6) 設立年月日	1958年5月13日	2022年4月1日(予定)
(7) 発行済株式総数	10,468,710株	1,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	KMST HOLDINGS 株式会社 34.83% エバラ食品工業株式会社従業員持株会 4.78% 株式会社横浜銀行 3.58% 株式会社榎本武平商店 2.29% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 1.91% (注) 持株比率は自己株式を控除して計算。	エバラ食品工業株式会社 100%
(10) 分割会社の直前連結会計年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2021年3月期	—
純資産	27,062百万円	—
総資産	40,319百万円	—
1株当たり純資産	2,703円62銭	—
売上高	51,334百万円	—
営業利益	3,627百万円	—
経常利益	3,738百万円	—
当期純利益	2,506百万円	—
1株当たり当期純利益	247円40銭	—

3. 分割する事業の概要

(1) 事業の内容

国内外のグループ機能強化及びグループ会社の経営戦略立案や経営管理の関与・支援を主な業務とする統括事業を分割いたします。

(2) 分割する事業の直前事業年度（2021年3月期）における経営成績
収益事業を行っていないため、該当記載事項はありません。

(3) 分割する資産・負債の項目及び帳簿価額（見込み）

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
現金及び預金	226 百万円		
固定資産	1 百万円	-	-
関係会社株式	221 百万円		
合計	450 百万円	合計	-

4. 会社分割後の状況

当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期について、いずれも本会社分割による影響はありません。

5. 今後の見通し

本会社分割は当社単独の簡易新設分割のため、2022年3月期の当社連結業績への影響は軽微であります。

以上